



グローバルなインパクトを創り出す若者たち



大阪YMCA
GYCコムズリーダー※
(シニアインターン)
ビクトリアYMCA スタッフ
カラム スミス
Calum Smyth

国際社会の問題、地球規模の課題について議論するために、世界中の指導者たちは、頻りに会議を開いていますが、若者たちの声に十分に耳を傾けているとは言い難いように見えます。しかし、若者自らがそれらの課題について討論し、解決策を導き出す場があったとすればどうでしょうか。7月7日から11日、六甲山グローバルラーニングセンターで開催されたグローバルユースカンファレンス(GYC)2016では、世界各国から100名を超える青年が一堂に会して声を上げました。5日間に及ぶこのカンファレンスで、若い参加者たちは、「難民問題」、「メディアにおける権利」、「インターネット上のプライバシー」、「社会的企業」の各課題について解決策を模索し、現実の国際社会の課題を浮き彫りにしました。また、それは同時に、世界中から集った若者たちが真剣な議論を通して問題解決を試みる異文化体験の場にもなりました。

GYCのファシリテーターであるドミニク・パングラジオ氏(大阪YMCAグローバル事業推進室室長補佐)は、「特に報道の自由について、参加者相互の見解の共通点と相違点に驚くべきものがありました。参加者たちはワークショップの中で協力して変革のためのアイデアを共有し、世界規模の解決策に合意しました」と評価しています。

このように、多くの議論を重ねた後、参加者はGYCのフィナーレであるジェネラルアセンブリーに集結しました。そこでは、「報道の自由」における課題について決議案が提

案され、参加者全員に投票する機会が与えられました。

ある国からの参加者の多くは、全ての報道は自由であるべきだという考えに賛成でしたが、別の国の参加者は、これについて即座に反論しました。「我が国において、政府は平和の代弁者であり、メディアに対する規制は、我が国の社会が今のままであり続けるために意味があるのです。」

2時間の議論の後、すべての決議案はいくつかの修正案とともに採択されました。このことは、若者たちがいかに団結して違いを乗り越えることができるかを端的に表しています。

今こそ変革の時です。ドミニク氏は以下のように言われています。「GYCは、より良い世界の創造を熱望し、地球市民になりたいという全ての若者に開かれています。しかし、どのように行動すればいいかわからない人もいでしょう。大阪YMCAでは、若者による社会的企業プロジェクトを通じて、地域社会に変革をもたらすようなアイデアを持つGYCへの参加者に、今後、どのような援助ができるかを考えています。私たちは、若者が世界をより良く変えていくことができると期待しています。そして、グローバルなインパクトを創り出す地域社会のリーダーになってもらいたいのです。」

*原文(英語)は、アジア・太平洋YMCA同盟e-News 2016年8月号に掲載されました。

※コムズリーダー:コムズとはコミュニケーションズの略で、主にイベントの情報や企業のメッセージを外部に発信しています。

大阪YMCAの使命

- 大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。
- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

発行:末岡祥弘 編集:大阪YMCA広報室
〒550-0001 大阪市西区土佐橋1-5-6
TEL 06-6441-0894 FAX 06-6445-0297
大阪YMCAのホームページでその他の情報をご覧いただけます。
URL: <http://www.wosakaymca.or.jp/>



No.692

2016
9月号

Global Youth Conference 2016

グローバルユースカンファレンス

大阪YMCAグローバル事業推進室 室長補佐
ドミニク・パングラジオ
Dominic Pangrazio



2016年夏、第2回グローバルユースカンファレンス(GYC)が、六甲山YMCAグローバルラーニングセンターにて開催されました。今年のテーマは、“Local leaders creating global impact”(地域社会のリーダーがグローバルなインパクトを創り出す)でした。14ヶ国から集まった約100名の参加者が「地球市民」とはどういうことかを考え、地域社会のリーダーとして自らの社会にどのようなポジティブな影響を与えることができるのかということについて話し合いました。

私たちは現在、GYCを発展させるための5年計画の2年目に入っています。昨年の評価に基づき、今年は参加者がより積極的にプログラムに参加し、話し合うことができるようカンファレンスの形を改善しました。例えば、今年はGYCユースコミッティーを発足し、大阪YMCAの社会的企業プロジェクトが動き始めました。私たちの目標への第一歩です。

カンファレンスでは、各国からのユースが進行役となって、「難民問題」、「報道の自由とメディアにおける権利」、「インターネット上のアイデンティティ」、「社会的企業」の4つのトピックについてのワークショップやジェネラルアセンブリー(後述参照)を通して、多くの国際的な繋がりと友情が生まれました。

しかし一方で、まだ改善してはならないことが多く残されています。サポートして下さるスポンサーを見つけたり、国内外の関係者にGYCについて広く周知し、参加者数とネットワークを拡大したりすること。地球市民について焦点を当て、大阪YMCAの若いメンバーやスタッフのプロフェッショナルなスキルを向上させること。さらには大阪YMCA社会的企業プロジェクトを確立することなどが今後3年間で求められています。



GYCと大阪YMCA社会的企業プロジェクトの詳細は...

(1) GYCメーリングリストへの参加を希望される方は、
下記にメールでご連絡ください。
global-engagement@osakaymca.org

(2) FacebookのGYCユーザーページにご参加ください。
Osaka YMCA Global Youth Conference Page
https://www.facebook.com/groups/osakaymcaGYC/

(3) 下記のFacebookページで「いいね!」をクリックしてください。
Osaka YMCA Global Engagement Page
https://www.facebook.com/Osaka-YMCA-Global-Engagement-447119588697072/

お問合せ：大阪YMCAグローバル事業推進室 TEL:06-6441-5088 E-mail:global-engagement@osakaymca.org

基調講演

1 Cosmic Lab:クリエイティブな考え方とDIY文化

大阪を拠点として活動しているコスミッククラブは、日本の伝統と最先端のテクノロジーや芸術を融合し、独自のビジュアル芸術の展示などを行っている企業です。今回の基調講演では、GYCの参加者に展示の写真や音に反応する3D画像の作品を見せて、自分の力を引き出すためにできるだけ相手に頼らず、自分自身で行動してみる「DIY、いわゆるDo It Yourself」という考え方で独創的な行動に挑戦することや、自分のプロジェクトを達成するために精一杯取り組みつつ、相手と協力する必要性について学ぶ機会を与えていただきました。また、自分の夢にむかって一生懸命取り組み、小さな一歩でも大きな結果に繋がるといったことを教えてくれました。



2 Michael "Della" Delaney:地域のリーダーと地球市民

ビクトリアYMCAのユースリーダーシッププログラム担当者であり、ユース議会を担当した経験もあるデラさんは、自分自身で成長できるチャンスを得ることが重要であると力説されました。地球市民として「グローバルな考え方をもって自分の地域でできる社会貢献活動に取り組む」ことに挑戦する意義を唱え、大阪YMCAの新たな社会的企業プロジェクトを通して、自分の社会的企業を始めることもできるGYCの参加者に伝えました。



ジェネラルアセンブリーとは

今年のGYCは、社会問題について議会のように討論する「ジェネラルアセンブリー」という方式を初めて取り入れました。参加者はあらかじめ決められたトピックの議題に対して、グループごとに提案した決議案や改正案などについて主に英語で討論しました。参加者は文化や状況に基づく考え方の違いを乗り越え、課題に対して共通の解決策を見出すことに挑戦します。今年の討論のテーマは、「報道の自由」でした。決議は次の通りまとめられました。

決議

Q: 社会のために政府とメディアは互恵的関係を保つことは必要でしょうか?

社会のためには、政府とメディアは互恵的関係を保つという考えられていますが、メディアは政府から独立して自由に報道することも必要です。さらに、政府内に汚職がある場合、または人権を侵害するような場合は、その互恵的な関係を問わず社会問題について自由に報道するべきです。

Q: 報道の自由がない国は、市民を平穩にし、また統合することができますか?

地球市民として、また報道の自由の重要性を理解する者として、我々は他の市民のために報道の自由についての権利を唱えなければなりません。また、地域の人々に対して、報道の自由の重要性について日々教育していかなくてはなりません。各政府は透明性を保ち、市民の健康、安全、福祉に関する適切な情報を提供しなければなりません。

インターナショナルスクール

幼稚園新校舎がオープンします!

大阪YMCA インターナショナルスクール スタッフ 齊藤 薫

近年、日本国内において、かつてない程にグローバル人材の育成は必要性を増しています。多様なものを包含する社会で、グローバルリーダーシップを育む教育が求められているのです。大阪YMCAは常に時代と社会の変化の中で、変わらぬ哲学のもと、新しい時代に相応しく良質なグローバル教育の実践に努力を重ねて参りました。中でも大阪YMCAインターナショナルスクールは、創設時より、大阪YMCAの使命にもとづき、世界規模で物事を考え、身近なところで活動できるように新しい未来を創造できるグローバルリーダーの育成を目指してまいりました。また2012年から、国際バカロレア(IB)の認証を受けることにより、カリキュラムレベルにもその方針を落とし込むことができるようになりました。そしてこのたび節目となる15周年を迎えるにあたり、幼稚園新校舎建設を含め教育振興の整備と充実を図り、更なる飛躍発展を遂げるための基礎作りを進めてまいります。



熊本地震支援へのご寄付の報告と感謝

大阪YMCAでは、全国のYMCAとともにスタッフを派遣し、避難所の運営、物資支援、心身のケアプログラムなどの緊急支援活動を行いました。6月30日まで行われた緊急支援募金には、皆様のご協力により、3,649,764円の支援金を集めることができました。皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

YMCAの連帯によって、一日も早い安全の確保と復旧のために力を合わせてまいりたいと存じます。皆様の尊いご支援とご協力を引き続きお願い申し上げます。

◎皆様の募金は、以下の活動に用います。

- 被災コミュニティの復興支援
 - 避難所支援(熊本市、益城町、御船町、阿蘇市など)地域住民の生活支援
- 被災者の復興支援
 - 熊本YMCAの活動を通して持続的な市民の復興を支援
 - 市民の心身の健康を支える活動
 - 被災者の心のケア活動
 - 復興を担うリーダーシップの育成



【募金期間】2016年7月1日(金)~2017年4月30日(日)

引き続き熊本地震支援募金へのご寄付をよろしくお願いたします。

お近くのYMCA または 三菱東京UFJ銀行 大阪為替集中支店 普通預金 No.0230070
(名義)公益財団法人 大阪YMCA カ:ザイ)オオサカイエムシーエー
※通信欄に「クマモトフックウ」と明記してください。
通信欄がない場合は、振込名義人の後に「クマモトフックウ」と入力してください。

(寄付金は、寄付金控除の対象となります。税額控除用の領収書が必要な方は、後日、お渡します。氏名・住所・TELをお知らせください。)

第281回 大阪YMCA 早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日時...2016年9月16日(金)7:30~8:30

お話し...小寺 規久子さん
(大阪YMCA中高年齢者事業 スタッフ)

場所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ...

大阪YMCA 本部事務局 総務
【TEL】06-6441-0894

【E-mail】info@osakaymca.org

お知らせ



“大阪YMCA大会2016”の日程は
2016年11月23日(水・祝)です

よく噛む料理を作しましょう

たなか あさこ
中田 麻子

YMCAたかつきあま保育園 スタッフ



朝晩、秋の気配を感じることもありますが、まだまだ暑い日が続きます。暑さで体力が弱っている人も、しっかり食べて残暑を乗り切りましょう。

今回は「噛む」をテーマに、よく噛むための調理法を5つのポイントにまとめて紹介します。

①薄味にする:味付けが濃いとすぐ味がわかるので、たくさん噛まずに飲み込んでしまいます。薄味だと、味を感じるためによく噛むようになります。

②少し大きめに切る:食材が小さいと、あまり噛まなくても飲み込んでしまいます。大き目の乱切りにするなど、切り方の工夫をしましょう。

③野菜を加熱しすぎない:長時間煮たり炒めたりすると、野菜が柔らかくなり、噛む回数が減ります。歯ごたえが残る程度の柔らかさに仕上げましょう。

④水分の少ない料理にする:煮物やあんかけは、水分が多く飲み込みやすいので、噛む回数が減ります。揚げ物や焼き物などを取り入れ、バランスのよい食事にしましょう。

⑤食材を選ぶ:肉では、ミンチより薄切り肉、さらにブロック肉の方が、よく噛むためには有効な食材です。また、根菜類やイカ・タコ、乾物なども利用しましょう。

YMCAたかつきあま保育園でも、給食の時には、月齢によって食材の大きさを変えたり、園児の食べる様子を見ながら野菜の柔らかさを調整するなどの工夫をして、よく噛んでもらえるようにしています。

ご家庭でもこのようなポイントが心がけ、日頃からよく噛む習慣を身に付けましょう。



変わりマーボー豆腐 (4人分)

～豆腐の代わりに揚げた高野豆腐・
ミンチ肉の代わりに薄切り肉を使い、噛みごたえを出しています～

- 【材料】 高野豆腐 3個 味噌 大さじ1
豚薄切り肉 100g しょうゆ 大さじ1
青ねぎ 1～2本 鶏ガラスープ 1カップ
しょうが 1かけ 片栗粉 適量

- 【作り方】 1. ねぎは小口切りに、しょうがはみじん切りにする。
2. 水で戻しておいた高野豆腐をしばってサイコロ状に切り、片栗粉をまぶして揚げる。
3. しょうがと豚肉を炒め、鶏ガラスープを入れて1～2分煮る。味噌としょうゆを加えてさらに煮て、水溶き片栗粉でトロミをつける。
4. ねぎと高野豆腐を加えてひと混ぜしたら、火を止め、皿に盛る。

ユースリーダー安全支援金寄付者ご協力に感謝申し上げます。 第1回報告(2016年7月度) 敬称略

青野 さくら 秋田 元虎 秋本 久美 秋山 健二 朝田 学 阿部 恭子 東里 英実 アン リメオン 飯沼 眞 石井 種男 石川 慶子 石野 鳥雲 石橋 文文 石橋 由加 井戸 善郎 伊藤 鉄矢 伊藤 俊彦 伊藤 正尚 稲田 恭子 井上 巖 井上 加奈 井上 公男 井上 佑起子 猪口 武志 猪瀬 正雄 今井 利子 今井 裕	岩坂 正雄 岩田 晋 岩永 和子 岩元 由美子 上田 水恵 上床 敦 上原 悦子 上村 五月 植村 のぞみ 榎井 恵美子 内田 久美子 内山 雅文 石野 鳥雲 石橋 文文 宇笠 充洋 枝松 幸子 榎本 房代 恵美奈 博光 遠藤 道寛 大石 和秀 大石 英良 大岩 順子 大崎 正雄 大澤 美奈子 大嶋 定子 大西 可奈子 大塚 愛子 大東 義史	大屋 智子 大藪 芳教 岡田 加奈子 岡野 泰和 岡橋 健一 岡村 千陰 岡村 貢 小川 久美子 小川 健一郎 尾北 昇 奥田 源治 奥田 時夫 小倉 千晶 小島 英恵 貝 容子 改野 聖子 掛谷 太郎 高橋 高廣 粕谷 和彦 片岡 志を里 片岡 千賀子 片山 忍 加藤 亜津美 加藤 寅尾 金田 恒 金原 貞愛 蒲田 泰宏	川岸 清 川口 篤知子 河崎 洋充 河野 栄治 川良 昌宏 菅 まどか 坂井 祐菜 坂江 京子 阪田 晃希 北島 恵美子 坂之上 範子 北村 久美子 北村 詔四 金 主願 木山 敦子 葛島 経生 國津 香織 國友 朝子 久保 美喜子 久保 出 敦子 熊本 宣子 栗田 達夫 黒川 みつき 黒田 由美 桑原 頼子 神前 順次 河野 宏往 河野 美佳	後藤 敦子 後藤 さやか 小西 和子 小林 園子 酒井 佐和子 坂井 祐菜 新本 力子 末岡 祥弘 杉浦 眞喜子 杉野 みなみ 杉村 徹 杉山 聡子 勝呂 清子 頭 和佳奈 澤野 準司 湖崎 明子 志鹿 静代 四方 陽子 下坊 武雄 島岡 正明 島田 豊秀 島並 宏彰 清水 彰子 清水 佐智子 清水 誠治郎 清水 汎 清水 由紀乃	下堂 秋生 下村 崇史 霜山 幸絵 條 イサヨ 小路 清一 新本 英二 新本 力子 末岡 祥弘 杉浦 眞喜子 杉野 みなみ 杉村 徹 杉山 聡子 勝呂 清子 頭 和佳奈 澤野 準司 湖崎 明子 志鹿 静代 四方 陽子 下坊 武雄 島岡 正明 島田 豊秀 島並 宏彰 清水 彰子 清水 佐智子 清水 誠治郎 清水 汎 清水 由紀乃	武井 和子 只野 未来 橋 恭子 立山 英展 田中 麻子 田中 眞一 田端 桐子 田淵 奈津希 塚口 景子 月川 智宏 辻井 まどか 辻田 逸紀 寺川 麻美 森本 隆子 富尾 佳孝 友川 美子 豊島 正利 永井 綾香 中井 則子 中井 正博 中岡 陽美 中川 善博 中西 進泰 中西 理恵子 中野 義彦 中村 美紀	中元 直美 西井 正道 西村 博子 西村 和雄 新田 豊次 野口 賢太郎 野尻 由紹 野田 寿加子 野々垣 柚葉 秋原 義明 橋本 啓 橋本 恵典 橋本 康子 長谷部 一義 富保 富平 剛志 富平 雅生 初田 眞佐子 濱上 弘 濱添 吉生 浜野 慎也 浜野 昌保 中川 善博 中西 進泰 中西 理恵子 久岡 美弘 肥爪 正美	平井 千春 平川 和文 弘田 優子 福井 てる子 福井 来香 福島 眞一 福永 佳代子 福永 勝 藤井 敬子 藤井 英世 藤井 弥生 藤岡 宏樹 伏見 祐子 藤好 基子 藤原 年代 藤原 裕美 藤原 学 宮本 修司 宮本 ルミ子 望月 強 望月 治子 森本 崇三 盛矢 詳 古家 淳 外園 順子 堀 真由美 前田 薫 松浦 恵子 松尾 朋巳 松岡 慶一 松田 克美 松田 有希子	松野 五郎 松野 時彦 松本 由樹 眞鍋 栄子 丸尾 欽造 水越 郁代 水口 美里 皆吉 喜好子 美濃出 咲子 三牧 勉 三本 香 宮崎 麻美 宮原 学 宮本 修司 宮本 ルミ子 望月 強 望月 治子 森本 崇三 盛矢 詳 古家 淳 外園 順子 堀 真由美 前田 薫 松浦 恵子 松尾 朋巳 松岡 慶一 松田 克美 松田 有希子	山口 恭平 山口 守雄 山口 ひかる 山崎 憲 山根 勝良 山本 世津子 山本 尚美 山本 ヒデア子 山本 雅司 鎌水 美智子 横田 憲子 横山 伊津子 吉岡 香代子 吉川 美枝 吉田 誠三 吉田 全孝 吉村 周平 余田 奈央 米澤 美帆 若村 亜野 脇本 博 鷲谷 糸津子 和田 早苗 渡辺 宏子 DAVE DAWANG
---	---	--	--	--	--	--	--	--	---	---

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。 2016年7月度報告・敬称略

【新規会員】 赤澤 遥香 上田 裕次郎 大西 晏生 金野 摩耶 栗田 智輝 小柴 里彩 澤田 隼輔 島田 栄一 秦 佳祐 高遠 光子 高橋 駿介 田中 真奈美 田端 桐子 長尾 聡 中合 惠人 仁木 博子 藤井 遥 府内 香璃 穂崎 莉香 村上 舞 森本 真由 横山 伊津子	猪之関 冴香 今井 裕 今井 寛子 岩永 和子 岩間 みどり 上野 綾子 上村 五月 内山 雅文 卯津羅 陽子 宇笠 充洋 池田 克聡 梅田 正俊 榎本 房代 大石 和秀 大岡 亜希子 大岸 弘子 大里 由惠 大塚 由美 大西 可奈子 大野 由紀子 大塚 昌美 大嶋 定子 大西 可奈子 岡村 貢 岡本 泰宏 尾北 昇	奥田 時夫 小島 英恵 小原 早代里 甲斐 克司 貝 容子 貝原 英実 加志 勉 鍛冶田 千文 片岡 千賀子 片山 聡子 池田 雅文 加藤 亜津美 加藤 舞 香留 伸太郎 河合 美保 川上 裕己 川口 彰範 川崎 恵 川端 康博 川本 かおる 菅田 斉 岸下 幸美 木田 泰之 北方 千晶 北澤 圭太郎 木村 容子 切通 菜摘	葛島 経生 國津 香織 久保 出 敦子 黒川 みつき 小池 晃 神前 順次 高橋 佐智子 河野 美佳 児玉 貴良 後藤 さやか 小西 菜々子 小西 雄希 小林 爽央 小林 直樹 小武家 由帆 齋藤 郁恵 齊藤 薫 坂井 祐菜 杉原 育夫 杉村 徹 鈴木 えみ 隅田 薫 阪田 晃希 佐神 聡美 佐本 隆子 阪川 隆二 笹倉 圭司	笹田 英生 佐藤 恵理子 佐藤 裕幸 佐藤 政樹 佐藤 真那 四方 陽子 芝田 光雄 馬岡 正明 下野 瑞季 下村 健太 下村 崇史 小路 清一 新野 剛史 末岡 祥弘 菅 秀晃 杉野 加奈 杉原 育夫 杉村 徹 鈴木 えみ 隅田 薫 阪田 晃希 清家 球平 妹尾 直子 平良 勇人 高木 瞳	高木 麻友 高澤 由季 高橋 京子 高畑 美帆 瀧中 慎介 武田 文男 武田 龍一 竹中 豊明 竹野 寛美 田崎 久子 田尻 忠邦 立山 英展 田中 和也 田中 眞一 田中有香 谷川 美世波 玉岡 聡子 田宮 芳光 月川 智宏 辻井 まどか 辻本 協子 辻本 若菜 津田 晃男 土屋 隆子 堂本 隆子 徳永 渚	永井 綾香 中井 則子 中尾 理奈 中西 志穂 仲原 成岳 中村 美紀 並木 聡子 奈良 有希子 新居 有紗 西川 航平 西村 耕 野口 賢太郎 野崎 沙織 野田 寿加子 野々垣 柚葉 箱崎 翔子 橋本 彬 橋本 啓 橋本 恵典 橋本 恵 濱添 吉生 浜本 裕子 林 貴子 林 博彦 早野 舞	幡田 真衣 東 美希 東浦 巧 樋上 恵一 弘田 優子 福島 眞一 福永 晶太 藤井 宏佳 藤岡 宏樹 藤原 学 藤原 裕 藤原 学 船戸 輝久 裏 丁葉 細川 直子 前田 薫 榎井 智之 待井 瑞季 松浦 恵子 松尾 圭悟 松尾 朋巳 松坂 佳江 松田 有希子 松野 匡子 松野 時彦 松本 祐香吏	松本 由樹 松本 好史 丸本 沙耶香 美濃出 咲子 三本 香 三宅 絵理 三宅 玲子 宮崎 麻美 宮田 千英子 宮原 学 宮本 修司 味吉 智大 盛矢 詳 守谷 久代 八木 恒朗 矢島 律子 矢野 由里 矢野 成悟 山内 淳子 山口 恭平 山口 ひかる 山口 守雄 山佐 亜津子 山下 純平 山下 郁恵 林 博彦 山田 弘伸	山辺 聡子 山本 愛 山本 雅司 横山 遼子 吉田 亜衣 吉田 清三 吉田 誠二 吉村 周平 吉村 尚人 米澤 美帆 若村 亜野 鷲見 ちひろ 和田 榮理 渡瀬 めぐみ
---	--	---	--	--	--	--	---	--	---

【継続賛助会員】

- 梅津公認会計士事務所
- 関西テレビ放送株式会社
- 鈴木美術印刷株式会社
- 積水化学工業株式会社
- 積水ハウス株式会社
- 忠岡税務会計事務所
- ソシオワ株式会社
- 堀江電機株式会社
- 株式会社マダム
- リコージャパン株式会社